

たまの 社協だより

みんなで参加 みんなでつくる 支え合いのまち玉野

2021年12月 217号

社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会
〒706-0001 玉野市田井五丁目22番1号
☎0863-31-5601 FAX:0863-31-5638



赤い羽根共同募金運動は12月31日まで実施しています。

引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭募金活動は中止とさせていただきます。

玉野市共同募金委員会が寄付つきグッズとして、ボランティアを応援するマスコットキャラクター「てごおにゃん」のオリジナルマスキングテープを作成しました。

購入していただくと、寄付として玉野市のさまざまな福祉活動に役立てられます。1個300円で、玉野市社協(福祉センター)・地域包括支援センター・みやま公園*(みどりの館みやま)・玉野産業振興公社*(産業振興ビル1階)で販売しています。ご協力をお願いいたします！(★ガシャボンで販売)

**赤い羽根共同募金 × てごおにゃん
マスキングテープ販売中！**



※こちらは見本です。
制作：カモ井加工紙

～玉野市地域福祉活動推進計画(第2期)を策定します～

今年度、「玉野市地域福祉活動推進計画(第1期)」の最終年を迎えます。これまでの取り組みや成果などを検証し、さらなる地域共生社会の実現に向けて、玉野市と玉野市社会福祉協議会が住民の皆様と共に地域福祉に取り組みます！

令和3年10月1日(金)、第1回策定委員会を開催しました。委員会では、委員の委嘱・委員長の選出を行い、計画の基本方針やスケジュールなどを確認しました。

委員はそれぞれの立場から、計画と連動できる取り組みがあるか意見を交換し、これから策定する「第2期計画」についての意識統一と共有を行いました。今後、地域の独自性を活かしながら計画を策定していきます。



いつもありがとう♥

応援メッセージを届けました

市内中学校、高校の生徒のみなさんが作成した1,757枚の応援メッセージ『ペーパーフラッグガーランド』を市内の社会福祉施設へお届けしました。

受け取った社会福祉施設の職員の皆様からは、「嬉しい」「励みになる」との声をいただきました。



市内保育園



市内老人保健施設



市内グループホーム

つながり ささえあう みんなの地域づくり



**歳末
たすけあい運動**
12月1日から
始まります♪

みなさまの
あたたかい
ご協力を
お願いします。



皆様からの寄附金は、玉野市の福祉活動に使われます。詳細は玉野市の「はねっと」(QRコード)からご覧になれます。



年末のお餅つきの様子です。まちがいを7つ見つけてね☞答えは社協だより2月号に掲載予定！

おしらせ・募集

※新型コロナウイルスの感染者等の状況により休館、中止等の場合があります。

★福祉センターいきいき百歳体操

▽月・火・木・金曜日 10:15~10:45

▽水曜日 13:30~14:00

◆当日の人数によって参加できない場合があります。

◆月・水・木曜日と火・金曜日で内容が違います。

★福祉センター休館日

▽毎週：土・日曜日

12月29日(水)~1月3日(月)

1月10日(月・祝)

★ティエラ休館日

▽毎週：水・木曜日

12月29日(水)~1月3日(月)

1月10日(月・祝)

★ふれあい総合相談

▽弁護士相談(要予約) 10:00~15:00

12月21日(火)、1月18日(火)

▽相続・境界等財産の手續相談(要予約)

13:30~15:30

12月9日(木)、1月13日(木)

▽介護相談

8:30~16:30

月~金曜(祝日・年末年始を除く)

場所/玉野総合福祉センター(田井)

予約・問い合わせ/玉野市社会福祉協議会

☎0863-31-5601

★わがまち福祉相談会

各地区市民センター等で民生委員児童委員と地域包括支援センター職員が相談をお受けします。

詳細はお問い合わせください。 /地域包括支援センター ☎0863-33-6600

シトラスリボン贈呈式



わたしはしませんコロナ差別

8月17日(火)、玉野光南高校の生徒が作成した、シトラスリボンプロジェクト(愛媛県の有志が考案)のシンボル「シトラスリボン」を寄贈いただきました。

*** シトラスリボンに込められた思い ***

感染した人にはいたわる気持ちを

医療従事者には感謝の気持ちを

コロナがあってもなくても、安心して住める・帰れる「まち」づくり。

カレンダーを寄贈いただきました

10月22日(金)、玉野ライオンズクラブから令和4年カレンダー600部を寄贈いただきました。民生委員児童委員や訪問介護事業所を通じて、一人暮らしの高齢者等にお渡しします。

ありがとうございました。



ご寄附ありがとうございました

【令和3年9月~10月受付分】

承諾をいただいた方のみ掲載しています。

(順不同・敬称略)

[一般寄附]

大聖寺

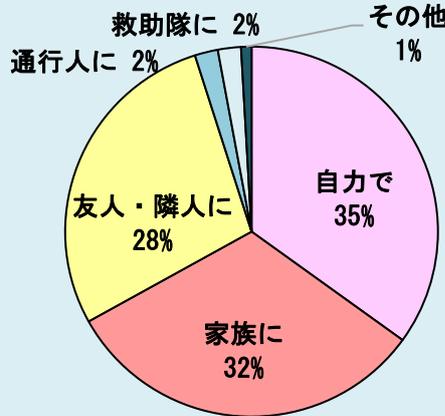
宇野中学校 第8期生 同期会 実綿勝己・高橋春男

災害に備えて今すぐはじめよう！

過去の大きな災害では、ほとんどの人が自力で脱出、または家族や隣人等によって救助されています。災害に備えて、日頃からの準備と地域での顔の見える関係づくりが大切です。



【生き埋めや閉じ込められた際の救助】



出典：1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書

まずは自らの防災対策

- 住まいの防災対策：家の耐震化、家具の配置の見直しと固定
- 最低限の備蓄：3日分の水と食料など
- 非常持ち出し袋の準備：避難に必要なものを入れておく
- ハザードマップ※¹で災害の危険性や避難経路を確認
- 避難に助けがいる人は、具体的な方法を周囲の人と確認しておく※²
- 家族と避難場所や災害時の連絡方法、集合場所など決めておく
- いざという時のために、ウォーキングや百歳体操など体づくりに取り組み

※¹ 玉野市のホームページに掲載または市役所で入手可能

※² 玉野市では、災害発生時に自ら避難することが困難な人(避難行動要支援者)の基礎情報としての名簿を作成しています。名簿は消防や警察等に事前提供され、災害時の避難支援や安否確認などに活用されます。

タマ子さん

「防災さんぽ」の巻

レベル5	命の危険
レベル4	全員避難
レベル3	高齢者等は避難
レベル2	避難方法の確認
レベル1	気象情報に注意

わたしら、レベル3で避難じゃ！

そうかあ、でも、どこに避難したらええんか？

ハザードマップで避難所を確認してみんなで一緒に歩いてみようや

避難所の小学校まで GO! GO!

ゾロゾロ

地域で顔の見える関係づくり

日頃から挨拶や声かけをしよう

サロンや百歳体操に参加

会場や日時については地域包括支援センターへお問い合わせください

地域の状況を把握し、支え合いの仕組みづくりに取り組む

地域包括支援センターでは「小地域ケア会議」や「互近助ネットワーク」などの活動支援をしています

【小地域ケア会議】
 住み慣れた地域で長く暮らし続けるために、住民組織の代表者や行政・社協・包括などが一緒に話し合う場

【互近助(ごきんじょ)ネットワーク】
 住民組織のメンバーが定期的集まり、プライベートに配慮しながら気になる方の見守り活動を行っている